

アメリカ図書館協会（ALA）で県立図書館の事例を発表しました

鳥取県立図書館

6月にアメリカ図書館協会（ALA）の年次大会のジャパン・セッションで、闘病記文庫や音読教室をはじめとする医療・健康情報サービス、高齢者サービスの当館の活動を事例発表しました。非常に参考になると多くの反響があり、高齢化による課題は日本だけでなく、先進国で直面する共通の課題であり、注目されました。

1 ALA年次大会発表の経緯

ALA年次大会はアメリカの図書館関係者が集まってネットワークを広げる場で、世界の図書館関係者も多数参加しています。「ビジネス支援図書館推進協議会」が3年前から、日本の公共図書館の取組を発表しようと企画提案し、ようやく、この度「岩手県紫波町図書館」「広島市立中央図書館」「鳥取県立図書館」の取組がALAの審査に通り発表が可能となりました。これまでに日本の公共図書館が事例発表したことはなく今回が初めてと言われています。

発表日時 2019年6月22日（土）午後2時30分から午後3時30分 日本時間23日

場 所 アメリカ・ワシントンD.C.

参加人数 180名

2 鳥取県立図書館の事例発表

発表テーマ 超高齢化社会の認知症にやさしい図書館づくり

発表者 情報相談課長 松田啓代

・65歳以上の人口比率が日本の中で先行する鳥取県で、2006年から「認知症の人と家族の会」と連携し、毎月すべての市町村立図書館に会報誌「ぽーれぽーれ」を配布し、認知症の人やその家族にとって大変役に立つ情報を届けていること、サポーター養成講座や認知症に関する講演会を「認知症の人と家族の会」と連携して開催していること、また施設や病院、行政や地元大学と連携しながら、図書館が取り組んできた「認知症の人や高齢者にやさしい図書館づくり」について、闘病記文庫、音読教室の実践例等を交えながら紹介しました。

・高齢化は先進国がこれから直面する共通の課題であり、大会は過去の海外セッションのうち、最大級でかつ最高だったとALA関係者からも言われ、また、アメリカの図書館が取り組んでいる医療・健康情報サービスをはじめ様々な取り組み事例についても情報交換ができ、今後の鳥取県の図書館活動のヒントを得ることができました。

3 参加者の感想（抜粋）

・先進国の人口問題は日本の後を追っている。老齢化が進み認知症の人々の孤独をどう減らし、認知症そのものを乗り越えさせていくことは重要な問題。

・貴館のアプローチはとても参考になる。音読教室を自分たちも地元の老人センターと一緒にやってみようと思う。





4 参考

発表パワーポイント (全29枚中 6枚)

June 22, 2019 ALA Annual Conference

Library makes the dementia-friendly community where everyone lives happily

Tottori Prefectural Library
Information and Consultation
Division
Hiroyo Matsuda

認知症になっても暮らしやすい地域づくりサービス事例

**1. Special Corner in the Library
Books on "Living with Illness"**

Accounts of sufferers and their families.
Categorized by disease name.

9/29 闘病記文庫

3. Promoting "Reading Aloud" Classes

Tottori Prefecture Newsletter

"Reading Aloud" has been proven to be effective for dementia prevention.

19/29 音読教室の取組の広がり『県政だより』

4. Support Dementia sufferers & their Families

Worked with the "Dementia Patients and Family Support Group" since 2006

Information on how to join the patient support group and proceeding reports from the group are valuable.

21/29 「認知症の人と家族の会」との連携

5. Getting Everyone Involved

RUN TOMO TOTTORI 2018

Dementia patients, their families, support personnel, librarians, and the general public took part in a relay race

Governor Hirai

At the finish line, the Library displayed related books and materials:

- Diaries written by dementia patients
- Home care center information
- Library brochures

Governor Hirai joined the race and participants crossed the finish line with him!

27/29 ラン伴鳥取 平井知事、一緒にゴール!

THANK YOU! Please come and visit!

Tottori Prefectural Library

Library of the Year 2006 2016

29/29 鳥取県、鳥取県立図書館へおいでください!